

報道関係各位

2020年9月9日
株式会社技研製作所

米NYのマンション建設に圧入工法 ～現地コンサルタントと結んだ協働契約が奏功～

株式会社技研製作所（本社：高知市、代表取締役社長：北村精男）が製造販売する杭圧入引抜機「サイレントパイラー®」による圧入工法が、米ニューヨーク市の複合型マンション建設事業に採用され、工事を完了しました。本案件では、当社のグループ企業・Giken America Corporation（本社：ニューヨーク市、社長：アンソニー・バートラムス／以下、技研アメリカ）と協働契約を結ぶ建設コンサルタントのMRCE社（本社：ニューヨーク市）が設計を担いました。MRCE社との協働により、米国内における圧入技術の認知と工法普及は着実に進んでいます。

■ 工事内容

建設中の建物は1階部分が商業施設となっている地上13階、地下1階建ての複合型マンション。圧入工法が採用された工事は地下室を建設するために土留め壁※を構築するものです。サイレントパイラー® F401-1400による単独圧入で長さ15.2mのZ形鋼矢板190枚を圧入し、延長133mの土留め壁を構築しました。

※ 地盤を掘削する際に、周囲から土砂が崩れてくるのを防ぐために設ける壁のこと。

■ 採用理由

現場は住宅街の中に位置している上、近くに地下鉄が通っています。住民や鉄道への影響を避ける観点から、無振動、無騒音で施工できる圧入工法が評価され、採用に至りました。

■ 今後の期待

技研アメリカは2018年9月、MRCE社と圧入技術の普及拡大に向けた協働契約を結びました。同社は100年以上の歴史を誇る権威あるコンサルタントです。両社の協働で圧入工法が米国で採用されたのは本件で2例目となります。直近1年間に技研アメリカに寄せられた圧入技術に関する問い合わせは、MRCE社と契約を結ぶ前に比べて約3倍に増えるなど、協働は確実に効果を上げています。技研グループは引き続き、MRCE社などとの連携を通じて米国内での工法普及に尽力していきます。



■ 工事概要

工事名 : 1998 2nd Avenue (1998 セカンドアベニュー)
工事場所 : Manhattan, New York (ニューヨーク市マンハッタン区)
発注者 : Second and 103, LLC (セカンドアンド 103)
元請業者 : Simpson & Brown, Inc.(シンプソンアンドブラウン社)
施工者 : Simpson & Brown, Inc.(シンプソンアンドブラウン社)
使用機材 : サイレントパイラー® F401-1400 (技研アメリカがレンタル提供)
杭材型式・寸法 : Z形鋼矢板 AZ19-700, 50 ft (15.2m), 95 ペア (190 枚)
圧入工期 : 2020 年 6 月 23 日から 7 月 16 日



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 技研製作所 経営戦略部 情報企画課
高知本社／高知県高知市布師田 3948 番地 1
TEL : 088-846-6783 (平日 8 : 00～17 : 00)
E-mail : info_plan@giken.com